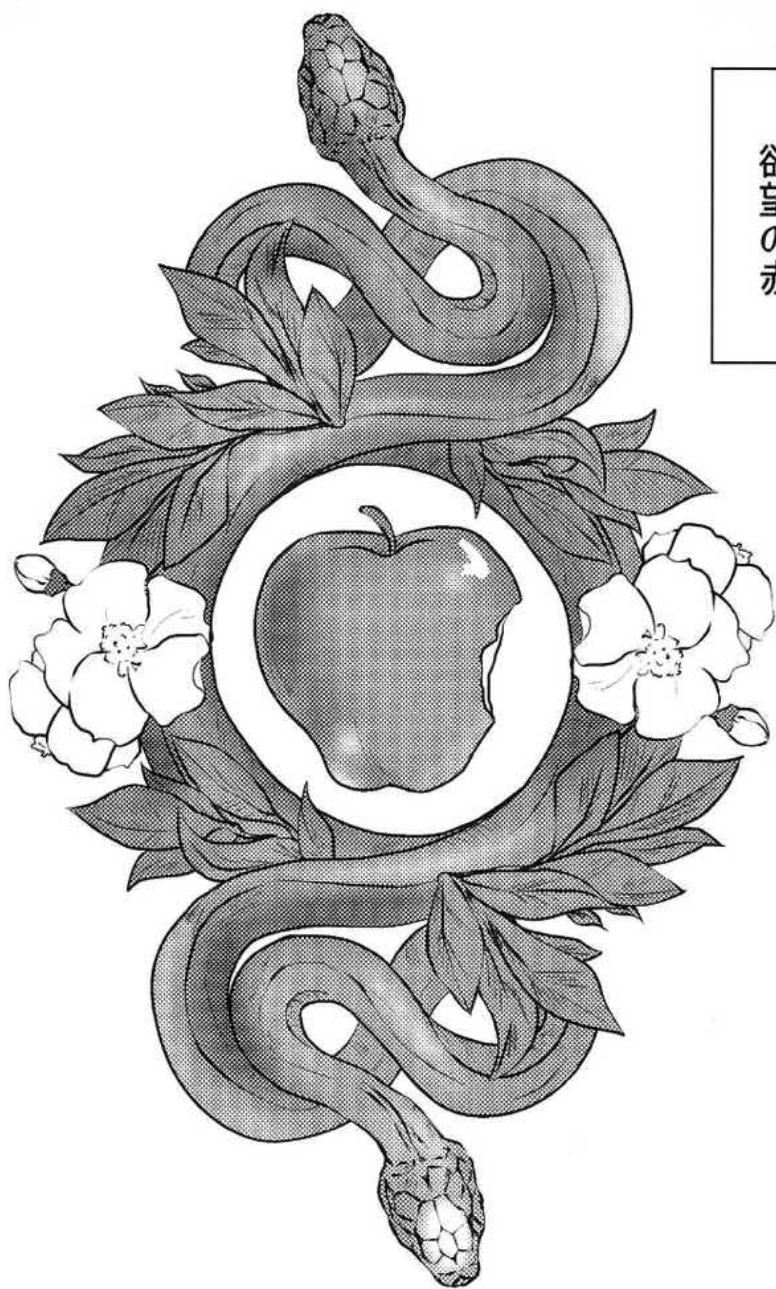




for adult only

楽園の果実

欲望の赤



神が全知全能だというのなら
人がそれを口にすることもまた
神の計略に他ならない

花の匂いがする……

なんだよ？俺を探してたんだろ
歓迎してくれないの？

榊遊矢！

あるいは瑞々しい果実

いいにおいするね？

ハツキング
しゃべました。

いいねえ……
でも今は外に連絡できない

それより

それではJCの
総力をあげて歓迎
させてもらおうか

私は何も…
君の香りだ





社長さんをこんな
床においとけないからな
階段の上が部屋なんでしょう？

降ろせ

バーにおい

くつ

そんなに暴れると
俺ごとここから落ちちゃうけど
こんな状態で受身とれるの？

降ろせと
言っている！

さた

フム

フム

フム



私は黙だ
このよーなことを
される趣味はない！

俺もする趣味は
ないけどさ
あんまりには
したいんだ

それに……

口とい触つて身体の方は正面だよね
もつとして欲しいって
ここは書つてみるとみたいだけど、



なにこれ
これが黒の中なの?

指が溶けそうだよ

う…あ…

ねえ 零児・

欲しい

君が…

共犯になつてよ
どうしたいのか
教えて…

俺も零児が欲しい

奥がいいの?
いっぱい突いて
あげるね



おく
奥つが...



ちがつ...
うあつ!



君のつ
君の...を...

ねえ 中に出して
いいでしょ?

なか

駄田…駄田だつ！
これ以上は駄田だ！

そんなものは
終わつてから考えなよ
零児つ！

つと 暴れないでよ
抜けちやうだろ

君も…
だろう?
わかつて
いる
これは違うつ

間違っている……

中に出されて嬉しいな
この思考は間違いだ





すぐく美味しそうな
匂いで俺を誘うから……

会いたい

彼に近づくべきではない
彼の思惑がどうであれ
彼の存在が罠でしかない

解っているんだろう
遊矢

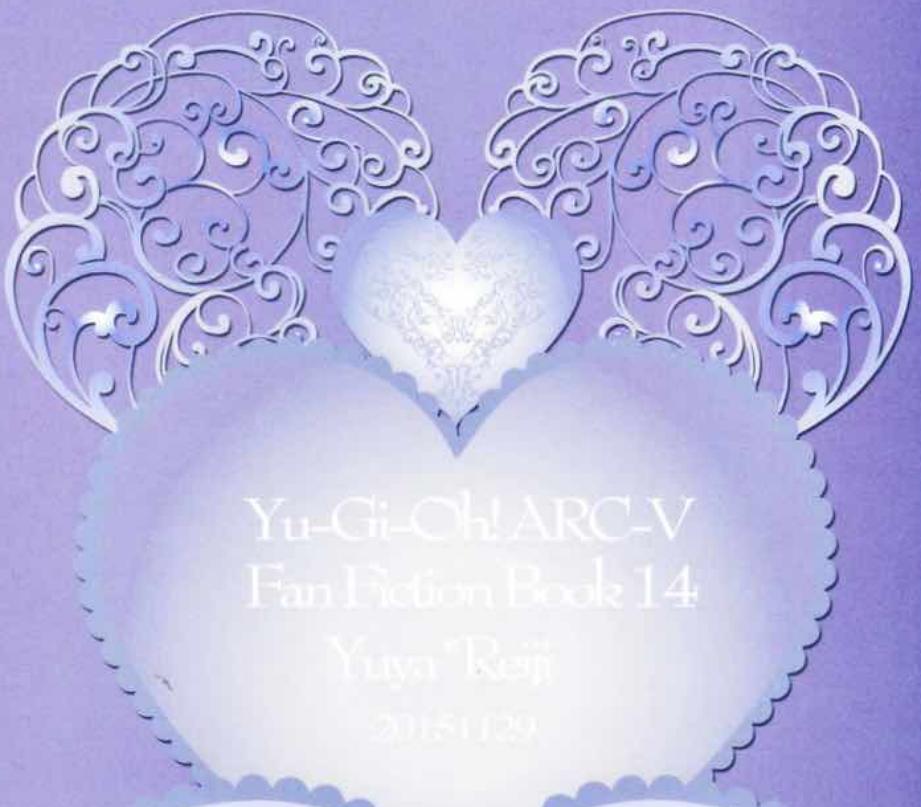
解っているさ
アレは俺への贈り物だ

だから

もう触れない……

定められた運命でないものが
俺たちの間にあるのなら

この運命の尽きる場所で
また会える



Yu-Gi-Oh! ARC-V
Fan Fiction Book 14

Yuya Reiji
2015/1/29



Aeo Wang

